

ささえあい

2024年3月発行

【第3号】



平田地区の高齢者生きがいボランティアグループについて紹介します。
「高齢者生きがいボランティアグループ」は、高齢者のご自宅の生活の中でのちょっとした
お困りごとに対して簡単な生活支援を行うボランティアグループです。

高齢者生きがいボランティアグループが 平田地区には現在 **8グループ**あります。

グループ名	代表者	活動範囲(※)
①山中助け合いサロン	日中 正昭	山中団地自治会
②和泉第一ボランティア	林 忠道	和泉第一自治会
③平和ヶ丘地域支え合い部	田中 幸信	平和ヶ丘自治会
④明生台自治会有志	宮本 恭二	明生台自治会
⑤東光寺いきいきボランティアの会	浴本 賢治	東光寺自治会
⑥ちょいボラ	西村 信毅	梅ヶ丘第一自治会
⑦きずなボランティア	石滝 智	梅ヶ丘第一自治会
⑧竹の子高ボラグループ	松本 勝海	竹の子自治会

※高齢者生きがいボランティアグループの活動範囲は概ね自治会範囲です。

高齢者生きがいボランティアグループを設立するための申請方法

登録できる人: 概ね60歳以上で5名以上のグループ

活動内容: 訪問、話し相手・送迎・植木剪定、草刈・ゴミ出し
外出支援・家事、食事支援・簡単な修理や修繕

活動助成: 1回の活動(支援)に対して500円の活動費を補助します。
(ただし、補助の上限は、年4万8,000円に拡充しました。)

制度の流れ: 岩国市社会福祉協議会に事前に登録申請が必要です。
※ 詳しくは岩国市社会福祉協議会へお問い合わせください。

(岩国市麻里布町7丁目1-2 電話0827-22-5877)

【平田地区の皆様へのお願い】

現在、平田地区の【高齢者生きがいボランティア】のメンバーとして、お年寄りをささえる
元気な方が少なくなり活動に支障が出ております。各地区でボランティア活動に協力し
ようと思われる方は、各グループの代表者までお申し出ください。地域の高齢者を支えるため
皆さんでカバーし合いましょう。

平田地区高齢者生きがいボランティアグループ2団体の紹介

(本来なら、全団体をインタビューして掲載したいのですが、時間的制約から2団体に絞らせていただきました。)

1. 竹の子高ボラグループ

ニュース



竹の子高ボラグループ
代表 松本勝海さん

当団地への移動販売を契機
に団地の方々の交流が進み、
絆が一層深まったと思います。

令和5年7月から、平田地区の竹の子団地で移動販売が開始されました。自治会長・民生委員を中心に、「高齢者生きがいボランティアグループ」の協力により立ち上げました。

毎週 月、木曜日の10時40分に団地内に移動販売車がやってくると、団地の皆さんが世間話しをしながら集まってこられます。また買い物を終えたら団地の皆さんの団らんが始まります。

自宅からの歩行が困難な高齢者の方には、元気な人達が付き添い、買い物の補助及び買い物を自宅まで届けるなど、手分けしてボランティア活動をしています。



沢山の買物をしたお年寄りの荷物を持ち
付き添っている民生委員の増淵さん



買い物や、団らんで楽しんで
おられる竹の子団地の皆さん

2. 【きずなボランティア】による早朝ラジオ体操の会

令和6年2月10日、冷たい風が吹く早春の梅ヶ丘団地第一児童公園にて、【きずなボランティア】代表の石滝さんにインタビューしました。

代表の石滝さんが、川元さん、栗地さん、中村さん、津原さん達有志の皆さんと一緒に、2018年3月に高齢者の健康増進と、交流の場を目指して早朝のラジオ体操を立ち上げました。

以後、冬場は7時、夏場は6時30分から、雨の日以外は毎日実施しております。最初は少人数で始めた会でしたが、うわさを聞いた他地区の人達も車で参加し、徐々に大きな団体となりました。民生委員の西村さん、武田さんも参加されてます。

2023年のNHKラジオ体操がふくろう公園で開催された際、会の皆さんと共に参加して大いに盛り上がりしました。最近は高齢者の中に児童2人が参加しています。年齢も広がり、互いの輪も広がり、また絆も深まり、健康増進にもなり、この会を立ち上げて本当に良かったと思っています。



きずなボランティア
代表 石滝 智さん



民生委員
西村さん



民生委員
武田さん

ラジオ体操用
スピーカー



体操に参加した16名の皆さん



皆さんは、ラジオ体操
スタンプ帳に印鑑を
押してもらうのを
楽しみにしています



高齢者・児童達を含む仲間が
輪になってのラジオ体操風景